

一般社団法人 日本精神保健看護学会

2019年度 第2回 代議員会議事録

日時：2019年6月7日（金）18時50分～20時

場所：愛知県産業労働センター『ウイंक愛知』 12階 1202

出席代議員：畦地博子、甘佐京子、安保寛明、岩切真砂子、上野恭子、宇佐美しおり、遠藤淑美、大川貴子、岡田佳詠、片岡三佳、香月富士日、萱間真美、國方弘子、澤田いずみ、式守晴子、白石裕子、鈴木啓子、寶田穂、多喜田恵子、武井麻子、田上美千佳、辻脇邦彦、堤由美子、寺岡征太郎、永井優子、中山洋子、畠山卓也、福嶋好重、松枝美智子、松下年子、三木明子、宮本有紀、宮本真巳、森千鶴

1. 開会宣言

永井第3期前期理事長より定款第17条に基づき、2019年度第1回代議員会の開催の宣言がなされた。

2. 理事長挨拶

永井第3期前期理事長より挨拶があった。

3. 出席人数の確認と会議成立宣言

永井第3期前期理事長より、代議員出席者34名、委任状10通があり、定款第21条に基づき、本会議の成立していることが宣言された。

4. 議事録署名人の承認

永井第3期前期理事長より、定款第24条、定款施行細則第7条に基づき、議事録署名人として、鈴木啓子代議員、岩切真砂子代議員が推薦され、会場からの拍手により承認された。

5. 報告事項

・2019年度事業計画

永井第3期前期理事長より2019年事業計画案について説明がなされた。

・2019年度予算

宮本第3期前期理事より2019年度の予算について説明がなされた。

・日本精神保健看護学会第30回及び第31回学術集会長の選出

永井第3期前期理事長より第30回及び第31回の学術集会長の選出について報告がなされた。

・意見交換

会場より特に意見、質問はなかった。

6. 第3期後期理事長挨拶及び第3期後期役員の紹介

・萱間真美第3期後期理事長より挨拶があった。

・萱間第3期後期理事長より、第3期後期役員の紹介があった。第3期後期役員から自己紹介と担

当役割の説明があった。

7. 日本精神保健看護学会第30回学術集会会長挨拶

第30回学術集会 白石裕子大会長よりご挨拶があった。

8. 名誉会員症の贈呈及びご挨拶

永井第3期前期理事長より、阿保順子名誉会員、南裕子名誉会員への名誉会員症の贈呈が行われた。
阿保順子名誉会員、および南裕子名誉会員からご挨拶があった。

9. 閉会宣言

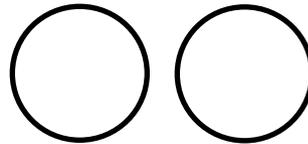
永井第3期前期理事長より閉会宣言がなされた。

上記の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款第 24 条に基づき、議長及び議事録署名人が次に署名捺印する。

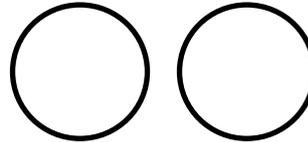
2019 年 月 日

一般社団法人日本精神保健看護学会 2019 年度第 2 回代議員会

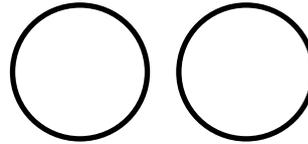
議長 永井 優子



議事録署名人 鈴木 啓子



議事録署名人 岩切 真砂子



2019 年度事業計画案

1. 2019 年度 理事会・代議員会の開催

1) 理事会の開催

全6回(代議員総会後4回)予定している。第3期後期役員が決定したのち、日時と場所を調整する。

[第1回理事会]

日時：2019年5月12日(日)13時～17時

場所：武蔵野大学 三鷹サテライト教室 7階 大教室

[第2回理事会]

日時：2019年6月7日(金)18時～18時30分

場所：ウインクあいち(愛知県産業労働センター)1202会議室

[第3回理事会]

日時：2019年6月7日(日)18時～18時30分

場所：ウインクあいち(愛知県産業労働センター)内

[第4回理事会]

日時：2019年11月 日(日)13時～17時

場所：

[第5回理事会]

日時：2020年1月 日(日)13時～17時

場所：

[第6回理事会]

日時：2020年3月 日(日)13時～17時

場所：

2) 定時代議員会の開催

同日に2回開催を予定している。

日時：2019年6月7日(金)第1回17時～18時、第2回18時40分～20時

場所：ウインクあいち(愛知県産業労働センター)1202会議室

3) 定時学会総会の開催

以下の1回を予定している。

日時：2019年6月8日(土)16時10分～17時10分

場所：ウインクあいち(愛知県産業労働センター)大ホール

2. 学術集会の開催

1) 第29回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催

テーマ：「当事者・家族・支援者を結ぶ精神保健看護の理論と実践—私たちは声をきけているか?—」

学術集會会長：香月 富士日(名古屋市立大学 教授)

期間：2019年6月8日(土)・9日(日)

場所：愛知県産業労働センター「ウインクあいち」(名古屋市)

2) 第30回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

テーマ：検討中

学術集會会長：白石 裕子(国際医療福祉大学福岡看護学部 教授)

期間：2020年6月13日(土)・14日(日)

場所：アクロス福岡(福岡市)

3) 第31回日本精神保健看護学会学術集会・総会の開催準備

学術集會会長：安保 寛明(山形県立保健医療大学 教授)

3. 学会誌の編集・発行

- 1) 学会誌の編集、査読(第 28 巻第 1 号、第 2 号の発刊を予定)
- 2) 学会誌掲載論文の J-STAGE への登載
- 3) 編集委員会の開催
- 4) 編集委員会規程の作成
- 5) 査読システムの見直し
- 6) 学会誌の電子化の検討

4. 研究活動推進事業

- 1) 第 10 回研究助成
 - (1) 募集、審査、結果通知等の運営、実施
 - (2) 助成した研究の学会発表、論文投稿の推進
- 2) 研究に関する表彰制度の検討

5. 教育の質向上事業

- 1) 精神看護教育(基礎教育・大学院教育等)に関する動向の把握
- 2) 精神看護教育(基礎教育・大学院教育等)の課題の整理

6. 実践の質向上事業

- 1) 年 2 回の研修会の企画、開催
- 2) 実践の質を向上させていくための方略の検討

7. 政策・学術連携に関する活動

- 1) 診療報酬の評価に向けた研究の計画・実施
- 2) 診療報酬の評価に向けた日本糖尿病教育・看護学会等との連携
- 2) 2020 年度診療報酬改定へ向けた活動準備、看保連(看護系学会等社会保険連合)への参加
- 3) 日本総合病院精神医学会主催「精神科リエゾンチームの講習会」への後援
- 4) 精神保健従事者団体懇談会(精従懇)への参加
- 5) 学術連携委員会の開催
- 6) 政策提言に向けた他の学術団体等との今後の連携の検討

8. 広報活動

- 1) ニュースレターの発行
 - 年 3 回のニュースレターの編集・発行(第 85 号、86 号、87 号)
- 2) 学会ホームページの運用とインターネットを媒体とした広報活動の継続
- 3) ニュースレターの電子化に関する広報と実施
- 4) 広報委員会の開催

9. 社会貢献活動

- 1) 精神保健看護学の社会還元
非会員向け WEB コンテンツの検討
- 2) 医療事故調査制度への協力
- 3) 精神保健看護学の知識によって社会貢献する活動の整理
市民向け講座の実施に向けた検討

10. 災害対策活動

- 1) 災害対策委員会(常置)の開催
委員 3 名程度で構成し、1 回程度顔合わせを行った後、ICT による会議を開催する。
- 2) 日本学術会議「防災学術連携体」である(一社)日本看護系学会協議会の災害連携会議への参加
日本看護系学会協議会の社員学会のうち 20 学会により構成され、年間 3 回程度を予定。
- 3) 日本学術会議「防災減災学術連携委員会」主催シンポジウム、フォーラムへの参加(年 2 回程度)に
- 4) 「第 2 回世界防災フォーラム」への参加(本学会単独発表は行わない予定)
日時:2019 年 11 月 9~12 日開催予定
場所:仙台国際センターおよび東北大学等(仙台市)

11. 倫理・利益相反に関する事業

- 1) 利益相反指針の策定
- 2) 研究倫理審査委員会規定の策定
- 3) 本会における倫理的問題の検討、審査
- 4) 利益相反に関する検討、審査
- 5) 研究倫理審査

12. 30周年記念事業

- 1) 30 周年記念プロジェクト会議の開催
- 2) 30 周年記念事業①会員交流会(仮称)の開催準備
- 3) 30 周年記念事業②シンポジウム開催準備
- 4) 30 周年記念事業③学会の歩みの整備事業

13. その他

その他本会の目的に果たすために必要な事業

2019年度 収支予算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

一般社団法人 日本精神保健看護学会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 經常増減の部			
(1) 經常収益			
受取会費	13,646,000	13,349,000	297,000
正会員	13,596,000	13,299,000	297,000
賛助会員	50,000	50,000	0
事業収益	10,640,000	9,262,000	1,378,000
学会誌等の発行収益	300,000	300,000	0
学術集会の開催収益	10,190,000	8,900,000	1,290,000
研修会等の開催収益	150,000	62,000	88,000
その他事業収益	0	0	0
雑収益	315,000	315,000	0
受取利息	5,000	5,000	0
著作権料	310,000	310,000	0
經常収益計	24,601,000	22,926,000	1,675,000
(2) 經常費用			
事業費	18,570,500	15,748,656	2,821,844
学術集会の開催費	11,190,000	8,036,156	3,153,844
臨時雇賃金	38,000	105,000	△ 67,000
会場費	20,000	10,000	10,000
会議費	221,000	280,000	△ 59,000
旅費交通費	2,186,000	1,536,000	650,000
通信運搬費	465,000	618,000	△ 153,000
消耗品費	50,000	40,000	10,000
印刷製本費	2,781,000	3,250,000	△ 469,000
諸謝金	165,000	180,000	△ 15,000
委託費	953,500	1,189,500	△ 236,000
研究助成金	300,000	300,000	0
諸会費	200,000	200,000	0
雑費	1,000	4,000	△ 3,000
管理費	7,218,500	7,277,800	△ 59,300
臨時雇賃金	334,000	324,000	10,000
会議費	387,500	460,000	△ 72,500
旅費交通費	1,940,000	2,024,800	△ 84,800
通信運搬費	162,000	159,000	3,000
消耗品費	235,000	230,000	5,000
印刷製本費	230,000	230,000	0
租税公課	70,000	70,000	0
委託費	3,720,000	3,720,000	0
国際文献社委託費(会員管理等)	2,300,000	2,300,000	0
国際文献社委託費(会計業務)	680,000	680,000	0
その他	740,000	740,000	0
諸会費	80,000	0	80,000
雑費	60,000	60,000	0
經常費用計	25,789,000	23,026,456	2,762,544
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 1,188,000	△ 100,456	△ 1,087,544
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 1,188,000	△ 100,456	△ 1,087,544
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,188,000	△ 100,456	△ 1,087,544
法人税、住民税及び事業税	170,000	170,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,358,000	△ 270,456	△ 1,087,544
一般正味財産期首残高	21,568,475	17,233,143	4,335,332
一般正味財産期末残高	20,210,475	16,962,687	3,247,788
II 正味財産期末残高	20,210,475	16,962,687	3,247,788

第30回および第31回学術集会会長の選出結果

第30回学術集会

学術集会会長 白石 裕子 会員

(国際医療福祉大学、教授、第3期代議員)

会期 2020年6月13日(土)・14日(日)

会場 公益財団法人アクロス福岡

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号

アクセス：福岡空港から天神まで地下鉄空港線で11分

JR博多駅から天神まで地下鉄空港線で5分

西鉄福岡天神駅から徒歩10分

地下鉄空港線天神駅16番出口から徒歩5分

地下鉄七隈線天神南駅5番出口から徒歩7分

バス停アクロス福岡・水鏡天満宮前から徒歩0分

天神4丁目から徒歩3分、中央郵便局前から徒歩5分

第31回学術集会

学術集会会長 安保 寛明 会員

(山形県立保健医療大学、教授、第3期前期理事)

会期 2021年日程調整中

会場 検討中